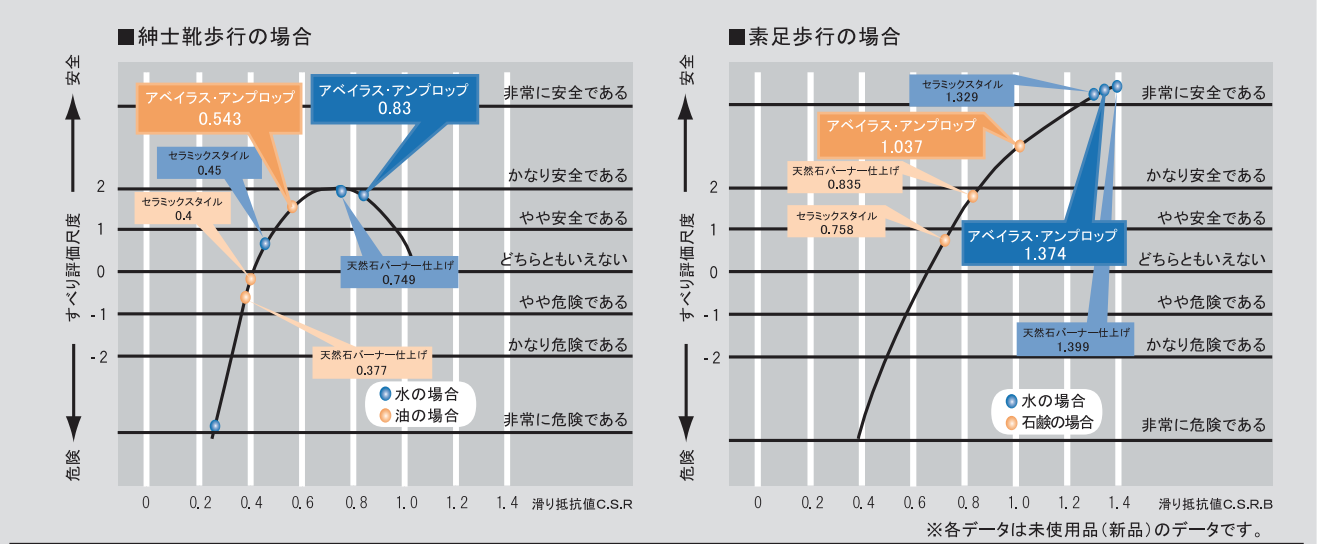


【転倒を防止するためには】

優れた防滑性能を有し、歩行者の安全確保、滑りによる転倒事故を大幅に削減し、施主様、施設管理者の損害賠償リスクを大幅に削減します。

＜東工大式滑り試験機O-Y・PSMによる試験＞



アペイラス・アンプロップは東工大式滑り試験機による試験(JIS規格)において、水はもちろん、油・石鹼水等のより滑りやすくなる介在物があっても、極めて滑りにくい安全な床材としての高い滑り抵抗値が実証されております。

アペイラス・アンプロップの滑り抵抗値
○紳士靴歩行 C.S.R. 0.83 (水の場合) C.S.R. 0.543 (油の場合)
○素足歩行 C.S.R.B. 1.374 (水の場合) C.S.R.B. 1.037 (石鹼の場合)

また、アペイラス・アンプロップは床性能研究会「身体接触時のすり傷の生じやすさからみた床表面の凹凸の評価方法」試験において、怪我の度合いは微度・軽度と実証されております。剣山と同程度の極めて高い滑り抵抗値を有しているにもかかわらず、万が一転倒した場合においても、怪我の度合いは人工芝と同等の微度・軽度です。アペイラス・アンプロップは極めて高い滑り抵抗値を有するにもかかわらず他に類を見ない安全性を併せ持つ防滑製品です。

＜振り子式滑り試験機による試験＞

英国道路交通研究所が開発した床・舗装路面の滑り抵抗(BPN)を測定する振り子式滑り試験によると、アペイラス・アンプロップのBPN値は、乾燥状態で89、湿潤状態で57と極めて高い滑り抵抗値を示します。
上記試験検査場: 建材試験センター
(※一般的に安全数値範囲は35以上といわれています。)

(1) 履物着用の場合の滑り
■表－1 履物着用の場合の滑り 日本建築学会※の推奨値 (案)

床の種類	単位空間等	推奨値 (案)
履物を履いて動作する床、路面	敷地内の通路、建築物の出入口、屋内の通路、階段の踏面・踊場、便所・洗面所の床	C.S.R=0.4 以上
	傾斜路 (傾斜角: θ)	$C.S.R - \sin \theta = 0.4$ 以上
	客室の床	C.S.R=0.3 以上

(2) 素足の場合の滑り (※ここでは大量の水や石鹼水などかかる床を想定)
■表－2 素足の場合の滑り 日本建築学会※の推奨値 (案)

床の種類	単位空間等	推奨値 (案)
素足で動作し大量の水や石鹼水などがかかる床	浴室 (大浴場)、プールサイド シャワー室・更衣室の床	C.S.R・B=0.7 以上
	客室の浴室・シャワー室の床	C.S.R・B=0.6 以上

すべり転倒を防止する
アペイラス・アンプロップ
防滑タイル



CASE1：温浴施設



温浴施設の浴場床材として使用



温浴施設の玄関床材として使用

CASE2：病院・介護系施設



介護施設の浴室床材として使用



病院の風除室床材として使用



整骨院の玄関床材として使用

CASE3：中央大学



大学敷地内の階段
通路部分に使用

CASE4：水産加工工場

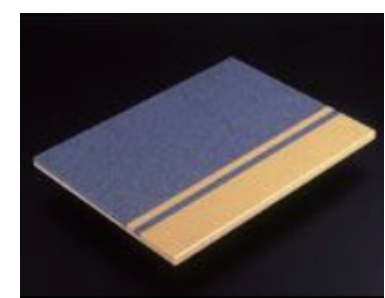
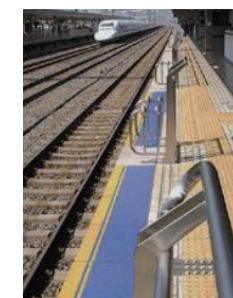


水産加工工場の
加工場床材
(HACCP 取得工場)
本社玄関に使用

CASE5：JR 東海新幹線駅



新幹線駅ホームの乗車出入口部分に使用
(東京～新大阪全駅)



高硬度石英成形板『アベイラス・アンプロップ』の標準サイズ

アベイラス・ハードタイプ

- ・ 300×300×t10mm
- ・ 600×600×t10mm

(最大サイズ 1800mm×1200mm まで対応可能)

アベイラス・フレキシブルタイプ

- ・ 300×300×t5mm
- ・ 600×600×t5mm

(最大サイズ 1800mm×1200mm まで対応可能)

その他のサイズに
関しましては、別途
お問い合わせ下さい。